



板倉 克典 議員
日本共産党弥富市議団

問 県道子宝愛西線、又八の歩道は

答 用地買収を実施中

問 県道子宝愛西線・子宝橋北の歩道設置の現状は。

答 (建設部長) 地権者の理解は得ており、歩道設置に向けて事業を進める計画。

問 県道子宝愛西線・又八地区の歩道設置の進捗は。

答 歩道未設置区間は、平成30年度より用地調査に着手。

今年度から用地買収を実施しており、引き続き事業を進めていく。

問 県道弥富名古屋線と県道子宝愛西線がつながる部分の供用開始はいつか。

答 令和5年度末の供用開始を目指し、進めている。

問 J R又八踏切より東に住む生徒の通学路を、東中地を通る通学路に変更する考えは。

答 (学校教育課長) 道幅が狭く通学時間帯の自動車交通量が多いことから、通学路に指定する事は考えていない。

問 県道弥富名古屋線と県道子宝愛西線につながる部分が開通後に通学路を変更する考えは。

答 通学の安全性を最優先に、学校が保護者とともに協議しながら、開通後決定する。



▲県道子宝愛西線・又八地区



▲県道子宝愛西線・子宝橋付近

問 越波対策で国に何を要望するか

答 高潮対策未整備区間の早期整備

問 5月の木曾川尾張大橋付近の大型土のう設置訓練で、費やした時間に関し、どう捉えているか。

答 (総務部長) 課題等が確認できたことは有意義であった。訓練終了時に時間短縮に向けて対策の改善を要望した。

問 尾張大橋の下の水位が最高に上がる何時間前までに、土のうの設置完了の予定か。

答 1時間前に土のうを設置完了する予定。

問 アクリル板は、流木や漂流物など固いものからの圧力に耐えられる計算上のものか。

答 (建設部長) 想定の波圧の1・8倍の圧力内であれば固いものに対しても耐えられる。

問 今の対策とは別に、越波を防ぐ別の方法は検討しているか。

答 止水板等の対策を考慮していく。

問 尾張大橋架け替え計画は聞いているか。

答 適切に修繕等の対応を実施している。引き続き、早期架け替えに向けて国へ要望していく。

問 一木曾三川下流部広域避難実現プロジェクトの内容と総括を。

答 (市長) 尾張大橋付近の高潮対策未整備区間の早期整備を訴えた。浸水対策を引き続き要望していく。



▲尾張大橋・大型土のう設置訓練